

# 上下水道局防災訓練を行いました！！

(地震対応訓練)

平成22年12月19日(日)、那覇市上下水道局で防災訓練を実施いたしました。

当日午前8時地震発生。那覇市では震度5強の揺れを観測。水道施設では、水道管の破損(2か所)および緊急遮断弁の作動による一部地域の断水、下水道施設では、マンホール浮上(1か所)およびポンプ場の停電という想定で、職員の参集訓練、災害対策本部運営、情報収集、広報、水道施設被害調査・復旧、給水計画、応急給水、下水道施設の被害調査・復旧という内容で各担当を5つの班に編成し、今回は、上下水道局職員72名が参加して訓練を行いました。

今後も、上下水道局では災害に備えた訓練などを行い安全・安心な水道水の安定的な供給と下水道による環境の保護に努めてまいります。

★平成22年11月に災害時に備え応急給水用タンク運搬車両を導入いたしました。



災害対策本部会議



緊急遮断弁確認



バルブ確認



応急給水タンクへの注水訓練



応急給水栓設置訓練



下水道のマンホール調査

## コラム

### 視点をかえて 考えてみよう！



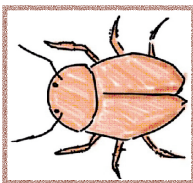
みなさんの頭は、ガチガチですか？それとも柔らかいですか？  
さまざまな視点から物事を捉えることができる人は、非常に  
頭が柔らかく、素晴らしいアイデアを生み出すことができる  
そうで、私はうらやましく思うことがあります。

ガチガチな頭の持ち主である私が、**下水道工事を担当して「なるほど！」と感じた  
エピソード**をお話します。

右のイラストは、なんだと思いますか？  
可愛いイラストではありますが・・・  
じつは**ゴキブリ君**です。

下水道工事を担当していると、かれらに  
会うことがあります。私自身もそうですが、一般的にもかれ  
らには会いたくありませんよね。

しかし、**視点をかえて**下水道担当者の立場から見ると



「ゴキブリ君に会えてよかった！安心だあ！」と思うことが  
あります。

なぜ、そう思えるのか？

下水道管の内部は、下記のような劣悪な環境にあります。

#### 下水道管内部の環境

- ①酸素が少ない可能性がある。
- ②有毒ガスが発生している可能性がある。

そのため、私たちは常にマンホールに入る際には、酸素濃度  
の測定と有毒ガスの測定を行っています。

測定を怠ることはありませんが、**ゴキブリがいることは酸素  
があり、有毒ガスが発生している可能性が少なく、生物が生き  
ていくことが出来る環境であることを予想させるため**、かれら  
に出会った際には、「安心だあ！」と思うのです。

このように、視点をかえて考えてみると「なるほど！」と思  
うことがたくさんあるかもしれません。

ぜひ、みなさんも「なるほど！」と思う体験を探してみてください  
くださいね。